



[Profile]

Name : Julien Marguerie  
Company : 日立Astemo株式会社  
Nationality : France

ねぶた小屋前でのジュリアンさんご家族 記念撮影



日立製作所 青森支店から青森の街並みを見るジュリアンさん

### Q.青森についての印象は？

青森には3回来たことがあります。もともとねぶたに興味があり、最初に来たときは、ねぶたが展示されている「ねぶたの家ワ・ラッセ」を訪れました。2回目は、冬でした。その時は雪がたくさん積もって、大変寒かったことを覚えています。私はアートが好きなので、犬をモチーフにした白く巨大な彫刻が有名な青森県立美術館や、アート好きが多く訪れるという十和田市現代美術館などに行きました。そして、今回が3回目です。ねぶた祭の開催期間中の訪問は初めてなので、とてもわくわくしてきました。

### Q.日立連合ねぶた ねぶた小屋の雰囲気は？

ねぶた小屋の周囲は大勢の人で賑わっており、祭の気分が出ていて、まるでパーティーのような感じでした。日立のねぶたはコミュニティで人が集まっている雰囲気がよかったです。

今年の日立のねぶたは、「新田義貞伝説 龍神に太刀を捧ぐ」という題材で、そのストーリーの内容についての説明を聞きました。また、新しいねぶたを作るのに、どれくらいの作業者と期間が掛っているのかについても聞き、デザインをされたねぶた師 北村達明さんをはじめ、ねぶたに関わった多くの人々のご苦労によって、ねぶたが完成したことを知り、皆さんの努力に感動を覚えました。

ねぶたの上位受賞作品は、1年間「ねぶたの家ワ・ラッセ」に展示されますが、それ以外のねぶたは祭の終了後、すぐに解体されることを知り、どれも素晴らしい作品なので、正直「もったいない」と感じました。

ねぶた小屋の前で、日立のねぶたの激励にいらしゃった、日立製作所 東原取締役会長とお会いし、お話しすることができた事は、とても嬉しかったです。



東原取締役会長とジュリアンさんご家族との記念撮影





跳人集合場所で待機中のジュリアンさんとご家族



## Q.跳人として祭に参加した感想は？

跳人の衣装には鈴がついています。この鈴は「幸運の鈴」と呼ばれています。鈴は踊っているうちに落ちてしまう事がありますが、その鈴を拾うと幸運が訪れるといわれており、ねぶた祭の楽しみの一つとなっているそうです。普段は鈴を服に付けることは無いので、自分が動くことで音が出るのは面白く、新鮮でした。衣装の着付の方がプロフェッショナルで、どこで折る、どこで絞めるなどとても奥深く面白い経験でした。これまで旅館で浴衣を着たことはありましたが、浴衣を着て街を歩くことは初めての経験でした。伝統的な衣装の着付け、跳人を始める前のウォーミングアップ、跳人と一般の人々との交流などの準備段階を見るのは、大変興味深いものでした。

また、跳人の跳ね方は様々ですが、簡単な跳ね方はすぐに覚えられました。最初はちゃんと踊れるか不安でしたが、思ったより簡単で「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声のもと、みんなで踊れてとてもうれしかったです。ねぶたは素晴らしい祭で、フレンドリーな雰囲気大好きになりました。

## Q.青森ねぶた祭の観覧席から観た感想は？

途中から観覧席に案内してもらい、沿道からねぶた祭のパレードを観覧しました。観覧席では跳人とは一味違う楽しみ方ができました。私は青森の美味しい地酒を飲みながら、パレードを楽しませていただきました。

ねぶたの動きは素晴らしく、あの大きなねぶたが目前まで迫ってくるのは、とても迫力があり、感動的です。そのねぶたを操る引手の技も素晴らしいと思いました。また囃子の音色も様々で、大変興味深かったです。



日立連合ねぶた委員会 運行の様子



観覧席で青森の地酒を飲むジュリアンさん



運行中のねぶたを観るジュリアンさん①



運行中のねぶたを観るジュリアンさん②



懇親会会場で東北・日立グループの新人メンバーと交流するジュリアンさん

## Q.新人跳人との懇親会に参加した感想は？



ねぶた祭終了後、一緒に跳人として参加した、東北・日立グループの新社員の皆さんと懇親会に参加し、交流しました。日立グループのメンバーの方々は、とても広い視野をもっている印象を受けました。私のような外国人との議論を好む人も多く、色々なお話ができてとても嬉しかったです。これは日立の将来にとっても必要なことだと思いました。懇親会の途中で、日立のねぶたが見事「観光コンベンション協会会長賞」と「囃子賞」を受賞したと発表がありました。会場はとても盛り上がり、喜びを一同で分かち合いました。

## Q.今回の体験についての感想は？

日本の伝統的な祭である「青森ねぶた祭」に参加し、内側から見ることは大変貴重な経験でした。ねぶた祭は実に素晴らしいもので、ねぶたや跳人の色彩、囃子の音楽、そして人々の交流など、感動に満ちています。来年は皆さんにも、ぜひ参加していただきたいです。

私がこの祭を知ったのは、冬に「ねぶたの家ワ・ラッセ」を訪れた時でした。もし真夏に祭に行く機会がない方でも、ワ・ラッセで祭の一部を見ることができます。そして、そこには最新のねぶた祭で最高賞を受賞した作品が展示されていますので、祭の気分を味わうこともできます。

祭以外にも東北地方には訪れるべき価値があります。青森県とその周辺には有名な美術館や自然（山、湖、海）がたくさんあります。ねぶただけでなく、青森とその周辺を数日かけて楽しむのもおすすめです。



跳人に参加するジュリアンさんご家族